



【日時】 2022年11月18日（金）
【開催形式】 ウェビナー会議（懇親会無し）
【参加者】 参加者: 75名 講師: 5名（計80名）

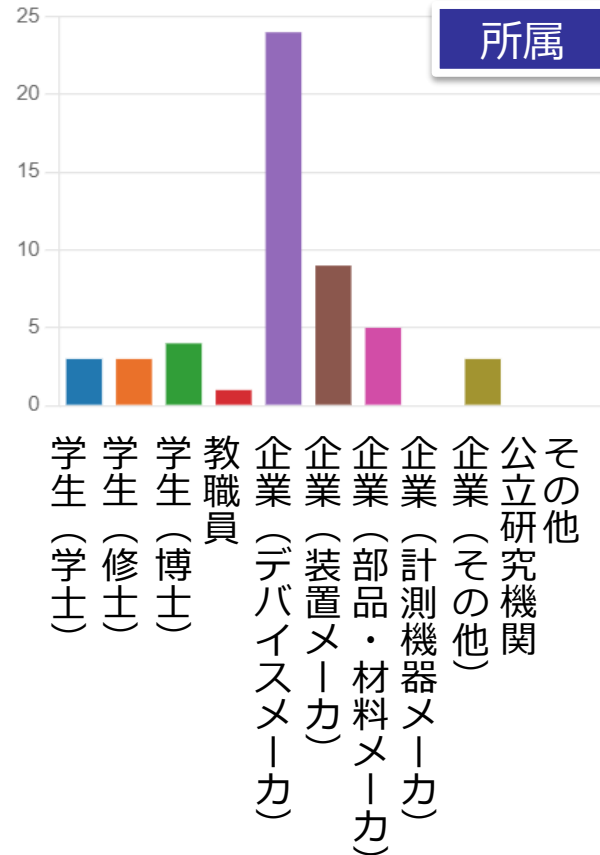
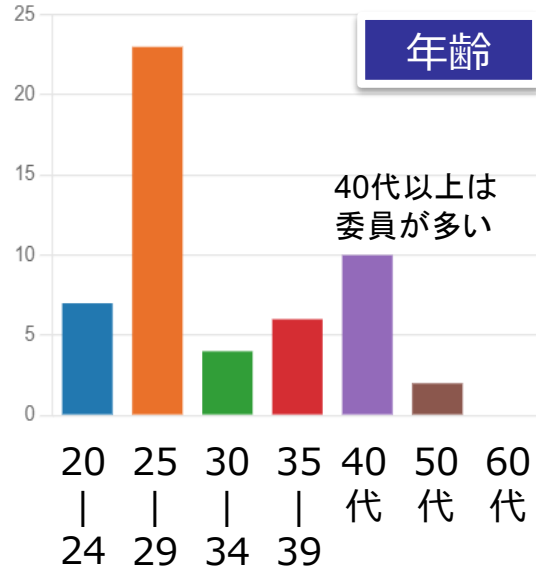
【プログラム】

- ① 『プロセス技術者のためのプラズマの基礎』
ソニーセミコンダクタソリューションズ 辰巳 哲也 先生
- ② 『分光学的方法によるプラズマ計測：ラジカルおよび振動励起状態』
北海道大学 佐々木 浩一 先生
- ③ 『プラズマの粒子計測の基礎とチャージング・粒子角度分布計測への応用展開』
名古屋大学 豊田 浩孝 先生
- ④ 『絶縁膜エッチング（高アスペクトホールエッチング）の基礎と最前線』
キオクシア 大村 光広 先生
- ⑤ 『プラズマ化学気相堆積法の基礎と最前線』
九州大学 古閑 一憲 先生

担当幹事の先生方：

石川健治先生（名古屋大学）
高橋和生先生（京都工芸繊維大学）、
会田倫崇氏（東京エレクトロンテクノロジーソリューションズ）
川島淳志氏（ソニーセミコンダクタソリューションズ）、
末次大輔氏（パナソニックインダストリー）
辻享志氏（産業技術総合研究所）
中塚滋氏（ウエスタンデジタル）
橋本惇一氏（キオクシア）
三浦勝哉氏（日立製作所）
弓削政郎氏（三菱電機）

**講師の先生方の大変興味深い講義のお陰で
大変好評でした。**



- 20代の若手が大多数
- デバイスメーカーの参加者が多い
(今回の講義内容がデバイスメーカーよりだった為と考察)

7. 今回の講習会は、オンラインで開催させていただきました。従来の会場での講習会とオンライン形式での講習会、今後、どちらが良いでしょうか？

詳細 [インサイト](#)

オンライン開催について

従来の会場での講習会	6
オンライン講習会	45



オンラインが良い 88.2% (前回差 +7.7%)

9. 今後の役に立つと思った講義内容に✓をつけて下さい。(複数回答可)

詳細

1. 『プロセス技術者のためのプラ...』	42
2. 『分光学的方法によるプラズマ...』	27
3. 『プラズマの粒子計測の基礎と...』	29
4. 『絶縁膜エッチング(高アスペ...』	35
5. 『プラズマ化学気相堆積法の...』	25

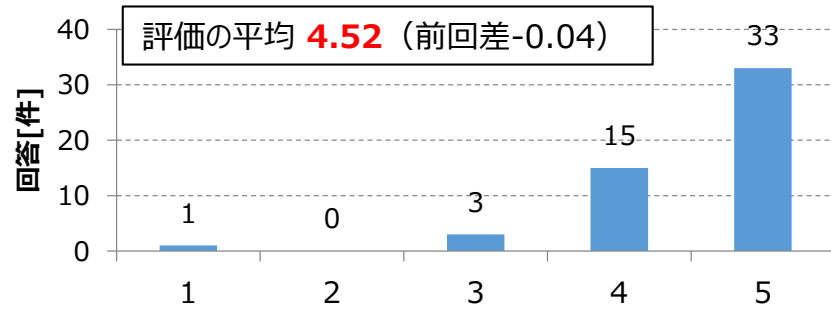
役に立つ講義について



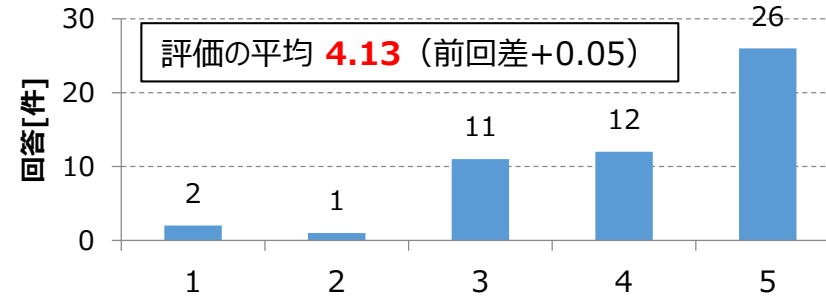
全ての講義が、ほぼ等しく高評価



講習会に参加して有意義だった？

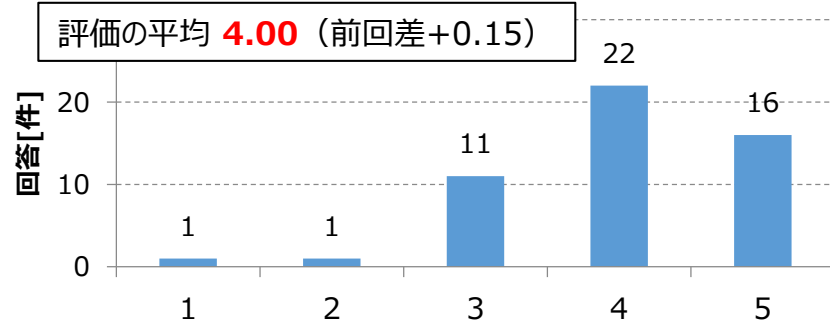


開催時期は適切？

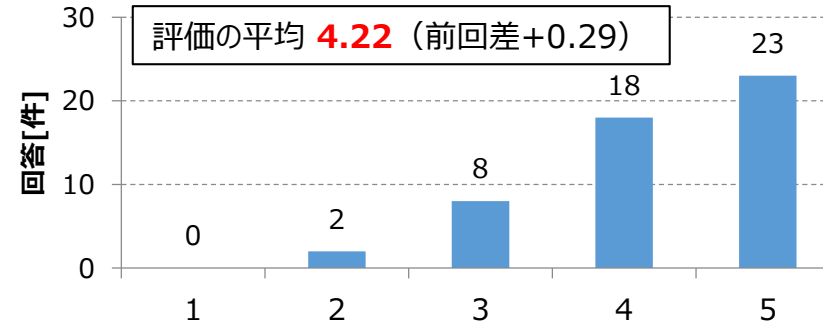


5: 高評価
1: 低評価

講習会の内容は分かりやすかった？



基礎・応用の分量のバランスは良かった？



講習会参加者の満足度は高かったと考察される

■ 満足度が高かった理由等（抜粋）

- ・基礎的な部分も丁寧に解説していただいたので**わかりやすかった**。
- ・プラズマの基礎から応用，最先端に至るまで**バランスよくご講義いただいた**と感じています。
- ・私の研究内容に通ずる内容でありながら，**いままで曖昧にしていた部分が明快になった**ところがあったため。
- ・ドライエッチングに携わっているため，**プラズマ内の状態を知る手法を学ぶことができ非常に有意義**でした。

- ・私も**高アスペクト加工**を専門にしているのでキオクシアの大村先生の講義がとても参考になった
- ・**プラズマの基礎**がわかりやすかった。
- ・**SiH₄系酸化膜のダスト改善**に繋がりそうな内容で興味深かった。
- ・成膜過程における**SiH₄の状態について詳細な説明**があり有意義だった
- ・中でも、佐々木先生がご指摘されていた、**プラズマ発光強度とラジカル密度の関係の薄さには非常に驚いた**。
- ・**プラズマの計測**に関して興味があり、非常に参考になりました。

- ・**基礎を学びたかった**。
- ・プラズマに関する基礎的な知識の確認をはじめ、最先端の研究のアプローチについてなど幅広い知見を得られた。
講師の先生方が**ほぼ全員「時間が足りない」と言っていたので、出演する講師の数を減らしてでも十分な時間を取るべき**と感じた。

来年度の運営に反映します

■ 次回以降に取り上げてほしいテーマ、講師（抜粋）

・シミュレーション

- ・高アスペクト比のSi加工、Fin加工等の**最先端エッチング技術**
- ・デバイスを構成する**他の材料**（配線材料、ハードマスク、high-K膜材料など）についてのドライエッチング手法
- ・**PVDや大気圧プラズマによる表面改質**、PVD成膜（のコツ）が聞きたい
- ・**薄膜材料を様々な構造体上へ堆積する方法**。またその問題点
- ・**農業分野・医療分野といった生体応用を目的としたプラズマ技術**
- ・プラズマエッチャーで、もう少し**最近の設備まで含めた技術変遷を体系的に知る機会**が欲しい。
- ・バランスがとれており、同じようなラインナップでよろしいのではないかと思います。

■ 運営など事務局に向けたコメント（抜粋）

- ・**時間割が最初にみせていただいたものしか無かった**ので、どこかで共有して欲しかった。
- ・アンケートではオンラインが良いと回答させていただきましたが、**先生方と直接お話できる従来の講演会も魅力を感じます**。
- ・貴重なご講演を伺うことができ、大変有意義な時間を過ごすことができました。
- ・講演いただいた先生ならびに、事務局の皆様には感謝いたします。

特に、講習テーマについては、来年度の講習会の運営に反映する



22年度PE講習会担当表		22年度		申し送り事項
		氏名(敬称略)	所属	
取纏	プログラム作成、講師打診、シラバスの依頼、チラシ作成 など	深沢 正永	ソニーセミコンダクタソリューションズ	<ul style="list-style-type: none"> ・当日のスケジュールが参加者に伝わっていなかった。休憩時間にスケジュールを毎回示しておく。 ・「画面コピー禁止」等の基本アナウンスを忘れていた。休憩時間に注意事項を毎回示しておく。 ・協賛学会への、講習会の開催案内の連絡が不十分だった。 ・2-3件合同のQ&A Timeは、それほど違和感は感じなかった。ある先生に対する質問に、別の先生から補足コメントがあるなど、プラスの面もあった。 ・弊社内でも、参加申し込み忘れが多かった。アナウンス不足だったので、締め切り前に、何度かリマインドする。 ・佐々木先生より、「もう何度も講師やりすぎだから、今回で最後にして欲しい。」と言われた。若手の先生にも、意識的に依頼していく方向にしたい。
取纏サポート 会場準備サポート	広報、チラシ作成、協賛依頼	三浦 勝哉	株式会社日立製作所	<ul style="list-style-type: none"> ・引継ぎ事項があれば、記入をお願いします！ ・チラシから銀行振込情報は削除する（下記、WEB・会計のコメント参照）。
Web・会計	Web関係（ネット会議設定、応物事務局、PE分科会担当者へ連絡、申込サイト作成等） 会計（主に当日、領収書発行など）	高橋 和生	京都工芸繊維大学	<ul style="list-style-type: none"> ・応物からの依頼で、チラシ作成後にシステム変更（イベントペイに変更）があった。次年度以降は今年度と同じシステムを使う予定なので、チラシから振込情報を削除する（振り込みは受け付けない方針）。クレジットカードは今回使えなかったが、本来は使えるので、次年度は状況を確認し、必要であればクレジットカード入力の項目を追加する。 ・申し込み時に、性別情報、生年月日の情報を記入したが、次年度は不要なので削除する。

**12月に全員で集まって、FY23への申し送り事項をまとめた
→ 4/8の新旧合同幹事会にて、新委員への引継ぎを行う予定**